

# 令和6年度 春野中 服装・頭髪に関するルール

制服(夏服)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白いワイシャツ ※第二ボタン以降を開けることがないようにする。</li> <li>・ネクタイはつけない。 ・左胸ポケット上に指定の名札をつける。</li> <li>・長袖を着用する場合は、袖のボタンもしっかり留める。</li> </ul>
制服(冬服)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白いワイシャツ。第一ボタン、袖のボタンをしっかりしめる。ブレザーを着用する。暑い場合にはブレザーを脱いでもよいが、儀式的行事や集会など学年全体が集まるときには必ず着用する。</li> <li>・ネクタイを着用する。ブレザーの左胸ポケット上に名札をつける。</li> <li>・ブレザーを脱ぐ場合、セーターまたはワイシャツに名札を着用する。</li> </ul>
制服(共通)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイシャツのすそをズボンから出さないように着用し、だらしなくならないようにする。</li> <li>・ワイシャツの下には体育着 または 白のTシャツを着る。Tシャツはワンポイント可。白以外やハイネックのものは不可(体育着の代用のため)。</li> <li>・冬季は防寒用として体育着の下に長袖を着用してもよいが、体育着で活動する場合はみえないようにすること。色は白・黒・紺・グレーのみ。また、ワイシャツの下が素肌になることのないようにする。</li> </ul> <p><b>【指定のグレーのズボン】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベルトをしっかり締め腰で履くことのないようにする。</li> <li>・すそをまくるなど、だらしない履き方をしない。</li> </ul> <p><b>【指定のグレー(チェック)のスカート】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひざが隠れる程度の長さとする。腰の部分でスカートを折らない。(ひざ立ちになって床にスカートがつく長さ)</li> </ul>
防寒具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定のセーター、ベストは着用してよい。セーターの袖から手をきちんと出すこと。</li> <li>・コートは紺、グレー、黒のダッフルコート、ピーコート、スクールコートとする。部活動で使用するウインドブレーカーの上着も可とする。</li> <li>・マフラー、ネックウォーマーは着用可。教室内は外す。職員室に用事がある場合も外す。帽子、耳当ては着用不可。</li> </ul>
体育着	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定のものとし、各学年の色のもを着用する。</li> <li>・体育着のすそをハーフパンツから出さないようにする。体育着の袖をまくらない。</li> <li>・授業の間の着替えは教室で行い、廊下や通路で着替えることのないようにする。</li> </ul>
靴下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くるぶしが隠れるもの。色は黒、紺、白、グレーとし、ワンポイント・ラインは可。大きな柄のあるものは不可。</li> <li>・くるぶしのところでたるませるなど、だらしないはき方をしない。</li> </ul> <p>・防寒着としてタイツを着用する場合は色を黒、ベージュとし、靴下も着用する。体育着の時は見えないように長ズボンのジャージを穿くこと。</p>
ベルト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色は黒とし、極端に細いもの、リングバックルのもの、スタッズやリングなどの装飾があるものは禁止。</li> <li>・ズボンが落ちない程度に締め、ゆるすぎることのないように長さを調整する。</li> </ul>
部活の服装	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の活動時間中、活動場所で着用する。</li> <li>・冬季の朝練時はジャージ・体育着登校も可とする。ただし、必ず制服を忘れないようにすること。</li> <li>・朝練終了後は、活動場所で着替えて教室に向かう。部活の服装のまま教室に行かない。放課後練習終了後は、活動場所で制服に着替えて帰る。部活動の服装での下校も可とする。</li> <li>・一旦下校後の再登校や休日練習での登校など「部活動だけを目的とした登校」の場合は部活動の服装で登下校可。</li> </ul>
頭髪等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化粧(アイプチなど)、パーマ(縮毛矯正も含む)、染髪、脱色は不可。整髪料の使用は禁止。</li> <li>・目の健康上、前髪が目にかからないようにする。目にかかる場合には切ることが基本だが、ピンで前髪を留める場合には額が見えるくらいにしっかりと留める。その際、両サイドから長い髪が垂れる状態(いわゆる触角)がないようにする。前髪が耳にかかるようであればピンで留める。ピンは黒いものとし、華美なものはない。</li> <li>・肩にかかる長さの場合はゴムを使って結ぶ。ゴムの色は黒、紺、茶とする。※結んだあとにさらに手を加える必要はありません。「結ぶ」のみです。編みこみ、不要なアレンジなどをしない。</li> <li>・眉毛を細く整えるのは禁止。</li> <li>・授業時、運動時、式典時等その時に合った髪形、また今後の進路活動に影響の出ない髪型となるよう心がける。</li> <li>・スキンヘッド、短髪にラインを入れる、部分的に刈り込むなど、周囲に威圧感、不快感を与える髪型は禁止。</li> <li>・清潔感のある短髪を基本とする。横髪は耳にかからないように、襟足は肩にかからないようにする。</li> </ul>

※汗ふきシート(無香料)の使用は認める。制汗スプレーや液体のもの使用は認めない。